

記載例

「たらの卵」(海外水産開発割当て)輸入通関実績報告書 平成22年4～6月分

輸入の有無にかかわらず毎年、1月、4月、7月、10月の各月10日までに前3ヶ月分の輸入通関実績をまとめて提出してください。

(1)年度別消化状況

割当年度/期	20年度	21年度	22年度	合計
割当数量	20,000kg			
輸入通関実績	既報告分	0.00kg		
	今回報告分	20,000.00kg		
計	20,000.00kg			
失効	0.00kg			
差し引き有効数量	0.00kg			

品目名等を記載ください

「既報告分」には前回の提出時まで報告している数量の合計、「今回報告分」には今回新たに報告する数量の合計、「計」には「既報告分」と「今回報告分」を合わせた輸入通関実績の合計数量をそれぞれ年度別に記載してください。

提出年月日

任 所
会 社 名
担 当 者 名
電 話
フ ァ ッ ク ス

上記の連絡先の欄には輸入割当を取得された企業の担当者名を記載ください。それに加えて、その他の代理人等の情報を記載する場合は、括弧を付けて記載してください。

(2)平成22年2月の輸入通関実績

複数の月に通関実績がある場合、月ごとに複数枚の報告書を作成してください。

以下に輸入通関実績を記載し、当該実績に係る事後提出書類を添付した上で提出してください。

輸入者	割当年度	IQ番号	有効・失効の別	品 名	通関年月日	通関数量(kg)	通関金額	輸入先国
	20年度	各割当年度ごとに事後提出書類が異なる場合がありますので、御注意ください。						
					小計			
		PR-(〇〇)-〇〇-〇〇〇	失効	たらの卵	2009/2/22	10,000	6,000,000円	米国
				たらの卵	2009/2/23	10,000	US\$60,000.00	米国
		小計						
	21年度							
輸入承認証(IL)の写しを事後提出書類として添付する場合、輸入承認証の両面を提出するなどして、IQ番号、品名、通関年月日、通関数量、通関金額が確認できるようにしてください。				「通関金額」の欄には通関金額に加え、単位(円、ドル等)も記入ください。通関金額の小計、合計は異なる単位の金額を記入している場合は記載する必要はありません。				
	22年度	報告書様式及び記載例ともに平成20年度、平成21年度、平成22年度を記載しておりますが、平成19年度以前の割当てについて報告すべき事項をお持ちの方は、平成19年度以前の割当てについても記載ください。						
合計				合計	-	20,000.00	-	

* 失効とは次のいずれかの場合 ①割当数量全量を消化した(消化率100%)場合、②ILの有効期限が到来した場合

* 輸入の有無に関わらず、毎年、1月、4月、7月、10月の各月10日までに前3ヶ月分の輸入通関実績をまとめて郵送もしくは持参にて提出してください。

提出先: 〒100-8901 東京都千代田区霞が関1-2-1 水産庁 加工流通課 水産物貿易対策室宛

(注)用紙はA列4番横長とすること